

かん じ おん どく めい じん
漢字音読名人

《2年》



がっ き
2・3学期

名前

東書配列

「漢字音読名人」の進め方

表のページは練習に使用します。裏のページは、友達との聞き合いに使用します。
一漢字ずつ、読めるようにしていきましょう。

①まず、表のページで読む練習をします。

・何度も声に出して読み、一線を引いた漢字のふりがなを見ないで読めるようになるまで練習します。
・線の引いていない漢字は上の学年で習う漢字ですから、ふりがなを見ながら読んでもいいです。

★意味の分からない言葉があったら、必ず先生に聞きましょう。

②線を引いた漢字が、ふりがなを見なくても読めるようになったら裏のページでチャレンジします。

・友達に聞いてもらい、正しく読めていたら、サインをしてもらい、次の漢字に進みます。

・先生が決めたゴールの漢字まで進んだら、元にもどって、二回目にチャレンジ。

・三回目もゴールまで進み、サインが三つそろったら、「音読名人」です。次のゴールをめざしてがんばりましょう。

ノハムム合合合

合

こた
答えたら

ぜんぶあ
全部合ってた
ごうかく
合格だ



てあ
手を合わせて合掌。
がつしやう



しゅつぱつ
出発の合図の笛が鳴る。
ふえな



ごうけい
合計した数は
かず

いくつですか。



ノイハ白泊泳遊楽

楽

おんがく
音楽の時間は
じかん

たの
楽しく歌いましょう
うた



えんそく
遠足の楽しい思い出。
たの
おも



やす
休んだら体が楽になった。
からだ
らく



あたら
新しく買った
か

がつき
楽器を鳴らす。
な



フニフニ雨雫雪雪雪

雪

おおゆき
大雪になって
たいへん

じよせつ
除雪が大変だ
たいへん



ゆき
雪が降って辺りは真っ白。
ふ
あた
ま
しろ



ゆきがっせん
雪合戦をして遊んだ。
あそ



しんせつ
ふかふかの新雪の上を
うえ

ある
歩く。



合

答|えたら

全|部|合|つてた 合|格|だ



□手|を合|わせて合|掌|。



□出|発|の合|図|の笛|が鳴|る。



□合|計|した数|は

い|く|つ|です|か。



楽

音|楽|の時|間|は

楽|しく歌|いま|し|よう



□遠|足|の楽|しい思|い出|。



□休|ん|だ|ら|体|が楽|にな|った。



□新|しく買|った

楽|器|を鳴|らす。



雪

大|雪|にな|って

除|雪|が大|変|だ



□雪|が降|って|辺|りは真|っ白|。



□雪|合|戦|を|して遊|んだ。



□ふ|か|ふ|か|の新|雪|の上|を

歩|く。



顔

顔を洗うことを

洗顔という



□君の笑顔は素敵だね。



□顔色が良くないよ。

大丈夫？



□顔面にボールが当たった。



食

夕食は

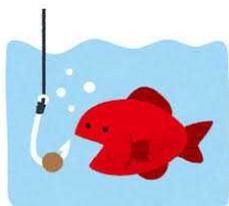
みんなで食べると楽しいね



□お肉をいっぱい食べた。



□えさに食いつく魚。



□今週は、給食当番だ。



歩

一日に

歩く歩数は一万歩



□歩みを止めずに

進みましょう。



□学校まで歩いて通う。



□道路では、歩道を歩く。



顔

顔を洗うことを
洗顔という



□君の笑顔は素敵だね。



□顔色が良くないよ。
大丈夫？



□顔面にボールが当たった。



食

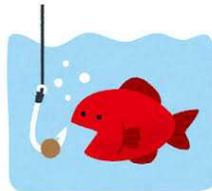
夕食は
みんなで食べると楽しいね



□お肉をいっぱい食べた。



□えさに食いつく魚。



□今週は、給食当番だ。



歩

一日に
歩く歩数は一万歩



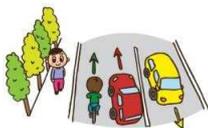
□歩みを止めずに
進みましょう。



□学校まで歩いて通う。



□道路では、歩道を歩く。



一十土キキ走

走

助走から一気に
全力で走り切った



□家まで走って帰りました。



□お母さんからの
走り書きのメモ。



□リレーで力走する。



トト止

止

赤は「止まれ」だ
一旦停止



□電池が切れて
時計が止まる。



□鳥が木に止まっている。



□雨で運動会が
中止になる。



ニニ弟

弟

兄弟げんかをよくします



□二つ年下の弟は
とても元気だ。



□三人兄弟の長男。

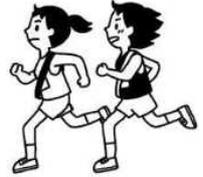


□大工の親方に
弟子入りする。



走

助走から一気に
全力で走り切った



□家まで走って帰りました。



□お母さんからの
走り書きのメモ。



□リレーで力走する。



止

信号の

赤は「止まれ」だ
一旦停止



□電池が切れて
時計が止まる。



□鳥が木に止まっている。



□雨で運動会が
中止になる。



弟

弟と

兄弟げんかをよくします



□二つ年下の弟は
とても元気だ。



□三人兄弟の長男。



□大工の親方に
弟子入りする。



くま女姉妹

妹

三姉妹
さんしまい

一番下の妹は甘えんぼ
いちばんしたのいもうとあま



妹は、すぐ泣きます。
いもうとすぐな



妹は幼稚園に通っている。
いもうとようちえんかよ



顔がそっくりな
ふたごの姉妹。
かおふたごしまい



一万円

万

一万円
いちまんえん

出しかばんを買いました
だかばんをか



五十万円もするテレビ。
ごじゅうまんえん



この市の人口は約五万人。
このしじんこうやくごまん



大阪で開かれる
万国博覧会。
おおさかひらばんこくはくらんかい

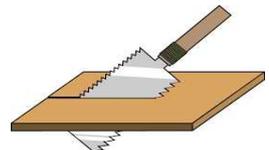


切

切

木を切り
きをき

二つに切断する
ふたにせつだん



強い風で
つよかぜ

風揚げの糸が
切れた。
たこあいと



切手を貼って手紙を出す。
きつてはてがみだ



友達を
大切に
する。
ともだちたいせつ



サイン

妹

三姉妹

一番下の妹は甘えんぼ



□妹は、すぐ泣きます。



□妹は幼稚園に通っている。



□顔がそっくりな

双子の姉妹。



サイン

万

一万円

出してかばんを買いました



□五十万円もするテレビ。



□この市の人口は約五十万人。



□大阪で開かれる

万国博覧会。



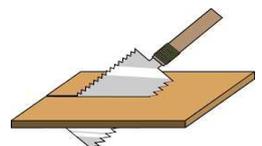
サイン

切

のこぎりで

木を切り

二つに切断する



□強い風で

凧揚げの糸が

切れた。



□切手を貼って手紙を出す。



□友達を

大切にする。



才

子どもは
遊びの天才だ



音楽の天才といわれた
ベートーベン。



君には
絵の才能がある。



僕は今年八才です。



語

外国語
小学校から習います



国語の時間に
作文を書く。



とても楽しい物語。



語り手と聞き手。



台

台風の強い風で
家が揺れる



すべり台上から下まで
一直線。



台所で料理を作る。



踏み台から下りる。



才

子どもは
遊びの天才だ



音楽の天才といわれた
ベートーベン。



君には
絵の才能がある。



僕は今年八才です。



語

外国語
小学校から習います



国語の時間に
作文を書く。



とても楽しい物語。



語り手と聞き手。



台

台風の強い風で
家が揺れる



すべり台上から下まで
一直線。



台所で料理を作る。



踏み台から下りる。



絵

絵画教室で

絵を習う



夏休みの思い出を

絵日記に書く。



図書室で

絵本を読む。



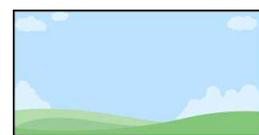
画用紙に花の絵を



広

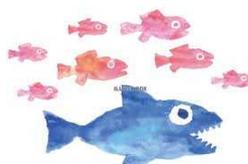
青空が広がる

広大な空



広い海には

大きな魚がいる。



広場でサッカーをした。



新聞に

広告の紙が



図

図書室で

昆虫図鑑を読みました



明日の図工は

粘土細工だ。



学校までの道を

絵地図にする。



図や絵を入れて

ポスターを作る。



絵

絵画教室で
絵を習うなら



夏休みの思い出を
絵日記に書く。



図書室で
絵本を読む。



画用紙に花の絵をかいた。

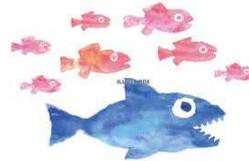


広

青空が広がる
広大な空



広い海には
大きな魚がいる。



広場でサッカーをした。

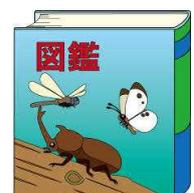


新聞に広告の紙が
入っている。



図

図書室で
昆虫図鑑を読みました



明日の図工は
粘土細工だ。



学校までの道を
絵地図にする



図や絵を入れて
ポスターを作る。



工

工夫くふうして

紙かみ工作こうさくをややっててみみた



図工ずこうの時じ間かんは楽たのしいな。



自じ動どう車しゃ工こう場じょうの見学がく。



大だい工くさんが家いえを建てたる。



北

日本にほんの一番ばん北きたは

北海ほっかい道どう



蒙ま古こルは中ちゅう国ごくの北の方。



寒さむい北風かぜが吹く。



東とう西さい南なん北ぼく、

四よつつの方ほう角かく。



近

近ちかづいて

ワッとおどかす近所じょの子



家いえから学が校こうまでは近い。



顔かおを近づけてよく見る。



校こう外がい学がく習しゅうが

間ま近ぢかに迫る。



工

工夫くふうして

紙工作しこうさくをやってみた



サイン

□図工の時間じかんは楽しいな。



□自動車工場どとうしゃこうじょうの見学けんがく。



□大工さんが家いへを建たてる。



北

日本にっぽんの一番北いちばんきたは

北海道ほっかいどう



サイン

□モンゴルは中国ちゅうごくの北きたの方かた。



□寒い北風さむいきたかぜが吹ふく。



□東西南北とうしなんぺい、

四よつの方角かつかく。



近

近ちかづいて

ワツとおどかす近ちか所じよの子こ



サイン

□家から学校がっこうまでは近ちかい。



□顔を近ちかづけてよく見みる。



□校外学しゆう習じゆが

間ま近ちかに迫せまる。



コ引

引

強引ごういんに引ひつ張ばったから
切きれちゃった



□ 綱つな引ひきの勝しょう負ふは

引ひき分わけ。



□ 地じ面めんに線せんを引ひく。

□ 地ち球きゅうの引いん力りき、

ニユートンニュートンが発はっ見けん。



後

後

一いち番ばん後ごろは
「最さい後ご」です



□ 勉べん強きやうを後あと回まわしにして

遊あそぶ。



□ 明あ日すの天てん気き予よ報ほうは

「雨あめ、後のち、晴はれ」。



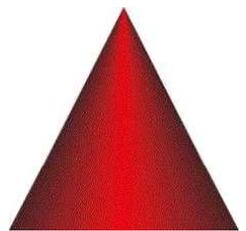
□ ゲームのこうはん後ご半はんで逆ぎやく転てんした。



形

形

三さん角かく形けいは
とがった形かたち



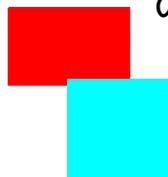
□ ボールは、

丸まるい形かたちをしてる。



□ 長ちやう方ほう形けいや正せい方ほう形けいの

形かたちをした色いろ紙がみ。



□ ひな人にんぎやう形がたを飾かざる。



引

強引に引つ張ったから
切れちゃった



□ 綱引きの勝負は
引き分け。



□ 地面に線を引く。



□ 地球の引力、
ニュートンが発見。



後

一番後ろは
「最後」です



□ 勉強を後回しにして
遊ぶ。



□ 明日の天気予報は
「雨、後、晴れ」。

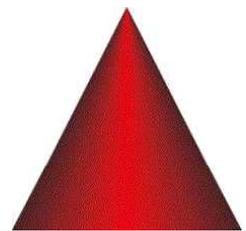


□ ゲームの後半で逆転した。



形

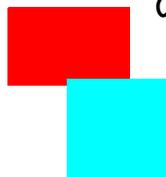
三角形は
とがった形



□ ボールは、
丸い形をしている。



□ 長方形や正方形の
形をした色紙。



□ ひな人形を飾る。



一 内内内

内

室内で

豆まきをした

「福は内 鬼は外」



黄色い線の内側で

電車を待つ。



内気で気が弱い。



町内の店で

お菓子をかう。



ニ シツ シツ 海海海

海

深い海の底にいる

深海魚



海は広いな

大きいな。



海で泳ぐ海水浴。

海岸で弟と

貝を拾う。



ニ 古 立 来 来 新 新 新

新

新学期

新しいクラスになったよ



新しいやり方を考えた。



新たな気分になる

お正月。

父が新車を買った。



サイン

内

室内で

豆まきをした

「福は内 鬼は外」



□黄色い線の内側で

電車を待つ。



□内気で気が弱い。

□町内の店で

お菓子をかう。



サイン

海

深い海の底にいる

深海魚



□海は広いな

大きいな。



□海で泳ぐ海水浴。

□海岸で弟と

貝を拾う。

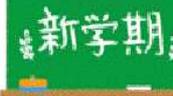


サイン

新

新学期

新しいクラスになったよ



□新しいやり方を考えた。



□新たな気分になる

お正月。

□父が新車を買った。



強

強敵だ
相手は強いぞ



弱気になるな、
強気で行こう。



算数の勉強をがんばる。



強引なやり方をする北風。



鳴

鳥も鳴き止む
嵐の夜



空では雷鳴

除夜の鐘を
鳴らす。



お昼のサイレンが鳴る。



毛虫を見て
悲鳴を上げる。



雲

積乱雲
入道雲と呼んでいる



青空に細い一筋、
飛行機雲。



空に雨雲が広がる。



山の上から
雲海が見えた。



サイン

強

強敵だ
相手は強いぞ



弱気になるな、
強気で行こう。



算数の勉強をがんばる。



強引なやり方を
する北風。



サイン

鳴

空では雷鳴
鳥も鳴き止む
嵐の夜



除夜の鐘を
鳴らす。



お昼のサイレンが鳴る。



毛虫を見て
悲鳴を上げる。



サイン

雲

積乱雲
入道雲と呼んでいる



青空に細い一筋、
飛行機雲。



空に雨雲が広がる。



山の上から
雲海が見えた。



サイン

晴

「快晴」とは

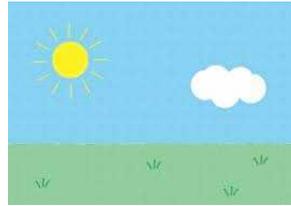
雲一つ無く

晴れる日のこと



□ 晴れた空に

白い雲。



□ 晴れ時々曇り。



□ 今週は

晴天が続いている。



サイン

船

風船を

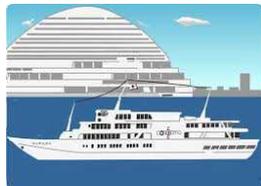
船の上から飛ばしたよ



□ 新しい船が港に入る。



□ 船に乗って外国に行く。



□ 大きな船の船長さん。



サイン

店

商店街

いろいろなお店が並んでる



□ 洋服を売っている



□ お店に入る。

□ お店の店員さん。



□ 駅の売店で新聞を買う

サラリーマン。



冬

熊さんは

冬の間は冬眠してる



□寒い冬が

やってきた。



□春、夏、秋、冬

四つの季節。



□一年で一番

夜の長い日が

冬至。



朝

朝が来た

今日も朝食おいしいな



□こんな計算、朝飯前だ。



□新聞の朝刊を読む。



□今朝は早く起きられた。



週

日・月・火・水

木・金・土

一週間



□一週間は七日です。



□今週は交通安全週間だ。



□来週は

良い天気でしょう。



101
サイン

冬

熊くまさんは



冬の間は冬眠みんしてる

□寒い冬さむが

やってきた。



□春、夏、秋、冬

四つの季節きせつ。



□一年で一番

夜の長い日ひが

冬至じ。



102
サイン

朝

朝あさが来た



今日けふも朝食あさめしおいしいな

□こんな計算けいさん、朝飯前あさめしだ。



□新聞しんぶんの朝刊あさかんを読む。



□今朝けふあさは早くはや起きおられた。



103
サイン

週

日・月・火・水・

木・金・土



一週間

□一週間は七日ななひです。



□今週けふは交通あんぜん安全週間しゅうかんだ。



□来週らいしゅうは

良い天気よいてんきでしょう。



市

市内の市場で
魚や野菜を売っている



市場とは

物を売り買いする所。

市長さんのお話を聞く。



市立図書館で

本を借りる。



茶

喫茶店で
お茶でも飲んで
ゆっくりしましょう



茶色と黒と白の

三毛猫。



茶わんでご飯を食べる。

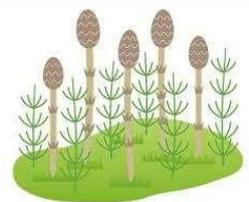


麦の実で作る麦茶。



春

春の初めを
「早春」という



春が来た春が来た

どこに来た。



春の七草、言えるかな？



春分の日

三月二十日頃。



104
サイン

市

市内の市場で

魚や野菜を売っている



□市場とは

物を売り買いする所。

□市長さんのお話を聞く。

□市立図書館で

本を借りる。



105
サイン

茶

喫茶店で

お茶でも飲んで

ゆっくりしましょう



□茶色と黒と白の

三毛猫。



□茶わんでご飯を食べる。



□麦の実で作る麦茶。



106
サイン

春

春の初めを

「早春」という



□春が来た春が来た

どこに来た。



□春の七草、言えるかな？



□春分の日

は三月二十日頃。

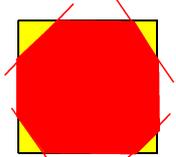


ノクア角角角角

角

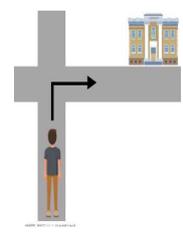
四角形

角を切ったら八角形

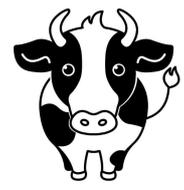


□あの角を曲がると、

僕の家。



□牛の頭には角がある。



□南の方角に一番星を見つけた。



一アア百頁頁夏夏

夏

夏の初めを

初夏という



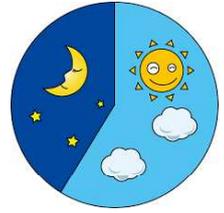
□夏休みが楽しみだ。



□夏空に広がる入道雲。



□一年中で一番昼の長い夏至。



ニ千禾禾和秒秋

秋

秋晴れ

秋分の日

さわやかな



□夏が過ぎて秋が来る。



□秋の夜長に読書する。



□中秋の名月のお月見。

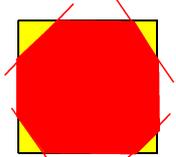


107
サイン

角

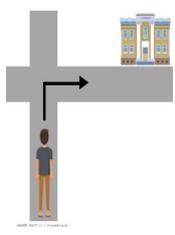
四角形

角を切ったら八角形

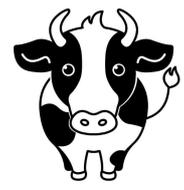


□あの角を曲がると、

僕の家。



□牛の頭には角がある。



□南の方角に一番星を

見つけた。



108
サイン

夏

夏の初めを

初夏という



□夏休みが楽しみだ。

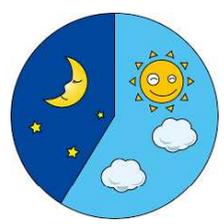


□夏空に広がる入道雲。



□一年中で一番昼の長い

夏至。



109
サイン

秋

さわやかな

秋晴れ

秋分の日



□夏が過ぎて秋が来る。



□秋の夜長に読書する。



□中秋の名月の

お月見。



東
 東京は
 大阪より東の方にある

□ 太陽が東から昇る。



□ 東風が吹くと



雨になるといふ。

□ 東北地方で地震が

起きた。



南
 南極は
 南の端にあるんだよ

□ 南の国から来たツバメ。



□ 春を知らせる南風、

「春一番」。

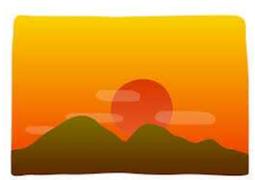
□ 南の方の国を

南国という。



西
 日本より
 西にある西洋の国
 ドイツやフランス

□ 西の空が夕焼けで
 真っ赤だ。



□ 西日が入って夏は暑い。



□ 関西国際空港から

外国に飛び立つ。



110

サイン

東

東京は
大阪より東の方にある

□太陽が東から昇る。



□東風が吹くと
雨になるといふ。



□東北地方で地震が
起きた。



111

サイン

南

南極は
南の端にあるんだよ

□南の国から来たツバメ。



□春を知らせる南風、
「春一番」。



□南の方の国を
南国という。



112

サイン

西

日本より
西にある西洋の国
ドイツやフランス

□西の空が夕焼けで
真っ赤だ。



□西日が入って夏は暑い。



□関西国際空港から
外国に飛び立つ。



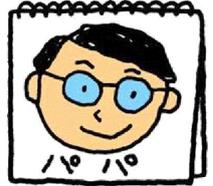
ハゲ父

父

お父さん

父親とも

いますね



□ お父さんが

夜遅く帰ってきた。



□ 父の車は新車だ。



□ 父と母を父母という。



ムクママ

母

母親を

「お母ちゃん」と

呼んでるよ



□ 休日にお母さんと

買い物に行く。



□ 母の日に花をプレゼント。



□ 母と子を母子という。



ワロワロ兄

兄

僕の兄

「お兄ちゃん」と

呼んでいる



□ 僕の兄は五年生だ。



□ お兄ちゃんは大きい。

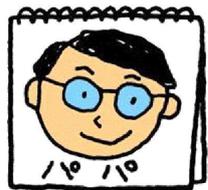


□ 兄弟げんかをする。



サイン

父 お父さん
父親とも
いいますね



□お父さんが
夜遅く帰ってきた。



□父の車は新車だ。



□父と母を父母という。



サイン

母 母親を
「お母ちゃん」と
呼んでるよ



□休日にお母さんと
買い物に行く。



□母の日に花をプレゼント。



□母と子を母子という。



サイン

兄 僕の兄
「お兄ちゃん」と
呼んでいる



□僕の兄は五年生だ。



□お兄ちゃんは大きい。



□兄弟げんかをする。



く 女 女 女 姉 姉 姉

姉

姉のこと

「姉ちゃん」と呼ぶ妹は



□ 姉は中学二年生です。



□ お姉ちゃんは、歌が好きです。



□ 仲のいい姉妹。



ッ コ 尸 尺 昼 昼

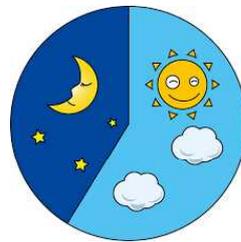
昼

お昼だな

今日の昼食 カレーだよ



□ 夏は昼が長い。



□ 昼休み、図書室で

読書した。



□ 昼夜ぶっ通しで

工事する。



く 幺 糸 糸 紙 紙

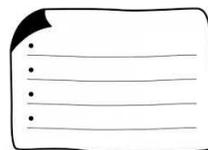
紙

画用紙は

絵かきを使う白い紙



□ 紙切れにメモをする。



□ 半紙に字を書く。



□ 手紙を書いて

出しました。



姉

姉のこと

「姉ちゃん」と呼ぶ妹は



サイン

□姉は中学二年生です。



□お姉ちゃんは、歌が好きです。



□仲のいい姉妹。



昼

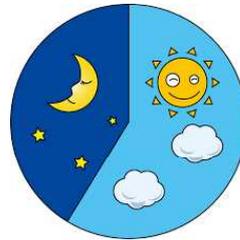
お昼だな

今日の昼食 カレーだよ



サイン

□夏は昼が長い。



□昼休み、図書室で読書した。



□昼夜ぶっ通しで工事する。



紙

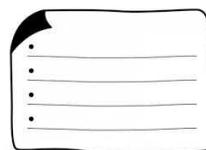
画用紙は

絵かきに使う白い紙



サイン

□紙切れにメモをする。



□半紙に字を書く。



□手紙を書いて出しました。



室

教室で

静かに自習をした



理科室・図工室・音楽室



温室で花を育てる。



雨の日は室内で遊ぶ。



売

新聞も

本も売ってる駅の売店



スーパーの大売り出し。



あっという間に

売り切れた。



新しいゲームの発売日。



買

品物を売ったり買ったり

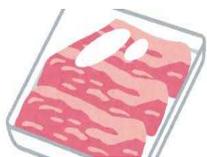
することを売買という



売り手と買い手。



スーパーで牛肉を買った。



近くの店まで

歩いて買い物に行く。



室

サイン

教室で
静かに自習をした



理科室・図工室・音楽室。



温室で花を育てる。



雨の日は室内で遊ぶ。



売

サイン

新聞も
本も売ってる駅の売店



スーパーの大売り出し。



あっという間に
売り切れた。



新しいゲームの発売日。



買

サイン

品物を売ったり買ったり
することを売買という



売り手と買い手。



スーパーで牛肉を買った。



近くの店まで
歩いて買い物に行く。



道

気をつけよう

細い道から

道路に出るとき



□道草をしないで

帰りましょう。

□横断歩道を渡る。



□みんなで使う道具は

大切に。



米

ぜひ食べて

おいしいお米の近江米



□お米は日本人の主食だ。



□今年の新米

格別うまい。



□アメリカは米国ともいう。



歌

歌の歌詞を

覚えて歌う



□きれいな歌声が

聞こえてくる。



□みんなで校歌を歌う。



□大きくなったら

歌手になりたい。



道

気をつけよう

細い道から

道路に出るとき



□道草をしないで

帰りましょう。

□横断歩道を渡る。



□みんなですぐ使う道具は

大切に。



米

ぜひ食べて

おいしいお米の近江米



□お米は日本人の主食だ。



□今年の新米

格別うまい。



□アメリカは米国ともいう。



歌

歌の歌詞を

覚えて歌う



□きれいな歌声が

聞こえてくる。



□みんなで校歌を歌う。



□大きくなったら

歌手になりたい。



戸 戸を開けて

戸外に出て
遊びましょう



□ 入り口の戸をノックする。



□ 台風が近づき

雨戸を閉める。



□ 家の戸数を数える。



曜

土曜日

車洗いのお手伝い



□ 月曜日の二時間は

国語。



□ 来週の水曜日は

音楽会です。



□ 日曜日は家で

ゆっくり休もう。



午

午後三時



おやつの時だ うれしいな



□ 今日の午前中は雨だった。



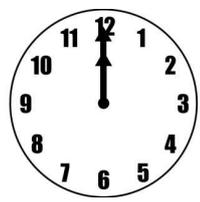
□ 明日の午後は

晴れるでしょう。



□ 昼の十二時を

「正午」という。



125
サイン

戸
戸を開けて

戸外に出て

遊びましよう



入り口の戸をノックする。



台風が近づき

雨戸を閉める。



家の戸数を数える。



126
サイン

曜
土曜日

土曜日

車洗いのお手伝い



月曜日の二時間目は

国語。



来週の水曜日は

音楽会です。



日曜日は家で

ゆっくり休もう。



127
サイン

午
午後三時



午後三時

おやつの時だうれしいな



今日の午前中は雨だった。



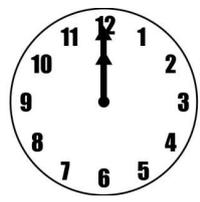
明日の午後は

晴れるでしょう。



昼の十二時を

「正午」という。



谷

山と山の間のくぼんだところが「谷」だ



□谷川のきれいな水。



□山の上から谷底を見る。

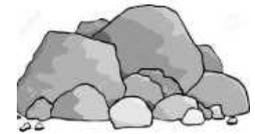


□谷間を流れる川。



岩

岩山の岩石道をふさぐ



□石の大きなものが「岩」。



□岩場をよじ登る。



□ダイナマイトで岩石をくずす。



池

公園の池で魚が泳いでる



□池の中に水鳥の親子がいる。



□リモコンの電池が切れた。



□水をためる池を貯水池という。



ハ ー 戸 白 鳥 鳥

鳥

人の声

まねて鳴く鳥 九官鳥



□ 木の上で小鳥がさえずる。



□ 鳥のように空を飛びたい。



□ 白鳥が池で泳いでいる。



一 丁 馬 馬

馬

馬二頭

並んで馬車を引いている



□ 白い馬が

走っていく。



□ 昼休みに

竹馬に乗る。



□ 馬車で

荷物を運ぶ。

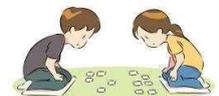


、 ン ヌ ン 首 首

首

百人一首

やりすぎて首が痛い



□ キリンの首は長い。



□ 犬に首輪をつける。



□ 日本の首都是東京です。



鳥

人の声

まねて鳴く鳥
九官鳥かん



□木の上で小鳥がさえずる。



□鳥のように空を飛びたい。



□白鳥が池で泳いでいる。



サイン

馬

馬二頭

並んで馬車を引いている



□白い馬が

走っていく。



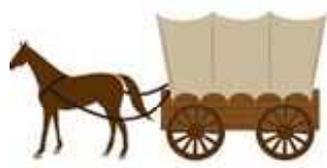
□昼休みに

竹馬に乗る。



□馬車で

荷物を運ぶ。

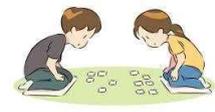


サイン

首

百人一首

やりすぎて首が痛い



□キリンの首は長い。



□犬に首輪をつける。



□日本の首都是東京です。



サイン

番

一番で

ゴールできたよ



マラソン大会

出席番号の順番に

並ぶ。



今週の掃除当番は

音楽室だ。



今日のテレビ番組を

調べる。



魚

水そうで



泳ぐ魚は金魚です

川で魚をつかんだ。

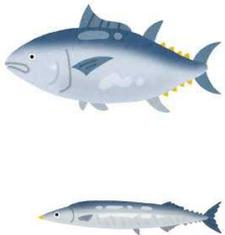


魚市場で魚を買う。



マグロやサンマは

魚類です。



電

電線に



すずめが三羽止まってる

電話で長話を

しているお母さん。

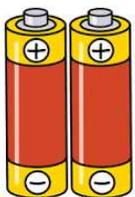


電気で動くから電車を。



新しい電池を店で

買ってくる。

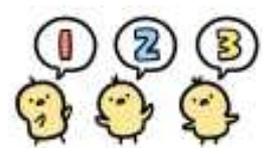


番 一番で

ゴールできたよ
マラソン大会



出席番号の順番に
並ぶ。



今週の掃除当番は
音楽室だ。



今日のテレビ番組を
調べる。



魚

水そうで
泳ぐ魚は金魚です



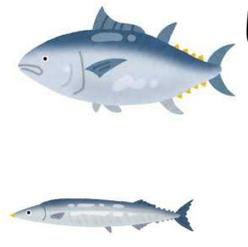
川で魚をつかんだ。



魚市場で魚を買う。

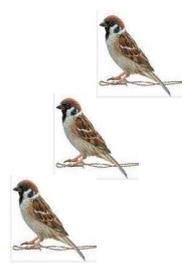


マグロやサンマは
魚類です。



電

電線に
すずめが三羽止まってる



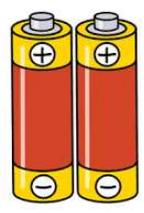
電話で長話を
しているお母さん。



電気で動くから電車。



新しい電池を店で
買ってくる。



細

この飾りかざり



細かい細工さいこうがしてあるね

□細いけど強い

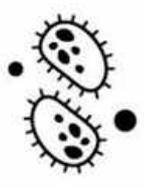
たこ糸たこいと。



□細かい雪ゆきが降ふってきた。



□目めに見えない小さな細菌きん。



サイン

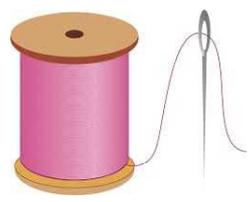
通

右側みぎがわを



通とって通とう通学路とがくろ

□針はりに糸いとを通とす。



□夜よは人通ひととりが少すくない。



□今いまは、交あ通ん安ぜん週しゅう間かんです。

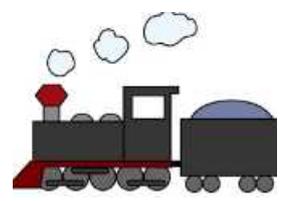


サイン

汽

汽車きしや、汽車きしや

シユッポ、シユッポ



□汽車きしやに乗のって

ワクワク気分きぶん。



□汽船きせんが港みなとに入いる。



□船ふねの汽笛てきが鳴なる。



サイン

フ 刀

刀

二本の刀を使う

二刀流



□よく切れる刀で

竹を切る。



□昔は小刀で鉛筆を

削っていた。



□木で作った刀は木刀。



コ 弓

弓

弓を引き

的を狙って

矢を射る 弓道



□バイオリンの弓は馬の毛で

作られている。



□体を弓なりに反らせる。



□日本の国は

弓形を

している。

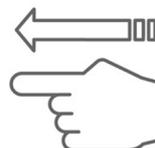


ハ 矢

矢

矢印の

指す方向へ行きなさい



□矢が的に当たる。

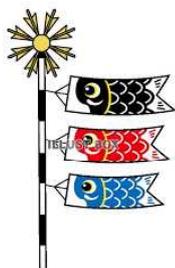


□矢が外れる。



□こいのぼりの

先に付ける矢車。



140

刀

二本の刀を使う

二刀流



サイン

□よく切れる刀で

竹を切る。



□昔は小刀で鉛筆を

削っていた。



□木で作った刀は木刀。



141

弓

弓を引き

的を狙って

矢を射る 弓道



サイン

□バイオリンの弓は馬の毛で

作られている。



□体を弓なりに反らせる。



□日本の国は

弓形を

している。

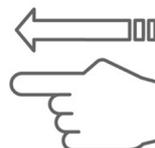


142

矢

矢印の

指す方向へ行きなさい



サイン

□矢が的に当たる。

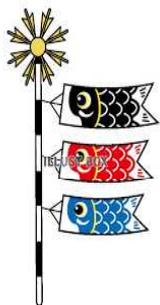


□矢が外れる。



□こいのぼりの

先に付ける矢車。

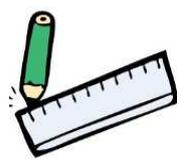


一十十市直

直

直線が

ゆがんでしまい
引き直す



□ 計算まちがいを直す。

直す。

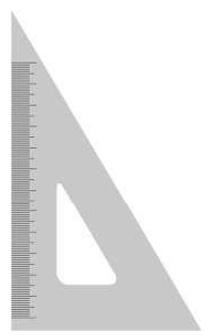


□ 正直者の

花咲かじいさん。



□ 直角三角形。



一口日甲里

里

山から里へ

下りてきたサル



□ 人里を離れた山奥。

人里を

離れた

山奥



□ 里芋はおいしいね。



□ 「一里」は

約四キロメートル。



一十土寺

寺

金色に

輝くお寺

金閣寺



□ おばあさんがお寺参り。

おばあさんが

お寺参り



□ 山のお寺の鐘が鳴る。

山のお寺の

鐘が

鳴る



□ 寺子屋は

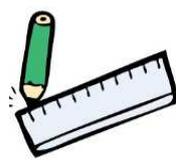
昔の学校。



直

直線が

ゆがんでしまい引き直す



□計算まちがいを

直す。

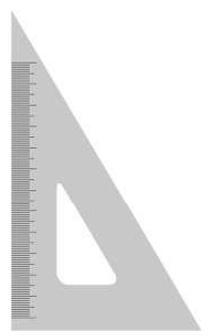


□正直者の

花咲かじいさん。



□直角三角形。



サイ

里

山から里へ

下りてきたサル



□人里を離れた山奥。

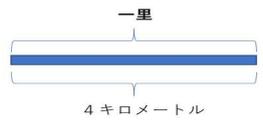


□里芋はおいしいね。



□「一里」は

約四キロメートル。



サイ

寺

輝くお寺

金閣寺



金色に

□おばあさんがお寺参り。



□山のお寺の鐘が鳴る。



□寺子屋は

昔の学校。



サイ

黒

黒くない

でも黒板といひますね



黒っぽい色の服を着る。



大売り出しで

黒山の人だかり。



黒人、白人、

みんな同じ

人間だ。



弱

強い動物が

弱い動物を食べる

弱肉強食の世界



病気で体が弱る。



弱音をはくな、

あと少しだ。



声の強弱に気をつけて

歌を歌う。



遠

遠くまで

遠足に行きました



僕の知らない遠くの町。



遠回りして帰る。



遠足の思い出を

作文に書く。



黒

黒くない

でも黒板ばんといひますね□黒くろっぽい色いろの服ふくを着きる。□大だい売うりり出いして黒山くろやまの人ひとだかり。□黒人くろじん、白人はくじん、みんな同おなじ人ひと間まだ。**弱**強つよい動物どうぶつが弱じやくい動物どうぶつを食くべる弱肉強食じやくじゆうきやくの世せ界かい□病びやく気きで体ていが弱じやくる。□弱音じやくおんをはくな、あと少すくしだ。□声こゑの強弱じやくじやくに気きをつけて歌うたを歌うたう。**遠**遠とほくまで遠足とんそくに行いきました□僕ぼくの知しらない遠とほくの町まち。□遠回とほまわりして帰かえる。□遠足とんそくの思おもい出いを作しやく文ぶんに書かく。

一十十古古

古

古い時代を

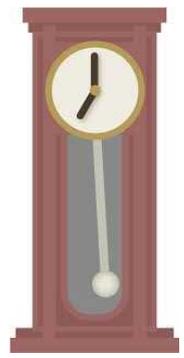
古代という



□古いアルバム写真を見る。

□大きなのっぽの古時計。

□中古車に乗っている。

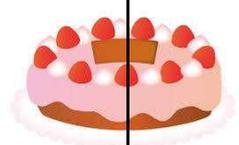


、ンンニ半

半

このケーキ

私と姉で半分こ



□今、三時半です。

□今日は学校が

半日で終わる日。

□計画半ばで中止になった。



、ハ公公

公

公園で

友達と遊んだよ



□物語の主人公。

□公平にお菓子を分ける。

□アニメの新作映画が

公開される。



サイン

古

古い時代を

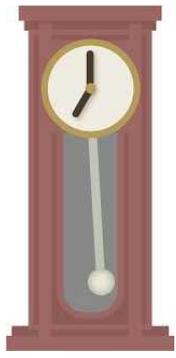
古代という



□古いアルバム写真を見る。



□大きなのっぽの古時計。



□中古車に乗っている。

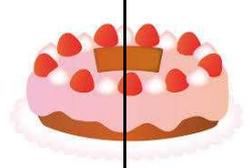


サイン

半

このケーキ

私と姉で半分こ



□今、三時半です。



□今日は学校が

半日で終わる日。



□計画半ばで中止になった。



サイン

公

公園で

友達と遊んだよ



□物語の主人公。



□公平にお菓子を分ける。



□アニメの新作映画が
公開される。



理

理科室は

三年生から使います



理科で草花の観察を

した。



休んだ理由を先生に

言う。



自転車のパンクを

修理する。



用

画用紙を

用いて作る

馬の親子



火の用心 マッチ一本

火事の元。



遠足の用意をする。



家の用事があるので

遊べない。



毎

歯みがきは

毎朝毎晩忘れずに



毎日お手伝いをする。



毎年、春には

ツバメが来る。



(*「まいねん」とも読む)

毎度ありがとうございます

ございます。



理

理科室は

三年生から使います



□理科で草花の観察を

した。



□休んだ理由を先生に

言う。



□自転車のパンクを

修理する。



用

画用紙を

用いて作る

馬の親子



□火の用心 マッチ一本

火事の元。



□遠足の用意をする。



□家の用事があるので

遊べない。



毎

歯みがきは

毎朝毎晩忘れずに



□毎日お手伝いをする。



□毎年、春には

ツバメが来る。



□毎度ありがとうございます。

ごぞいます。



リリリ帰帰帰

帰

家に帰ることを「帰宅」といいます



□ 帰ったら遊ぼうね。

あそぶ



□ 帰り道で雨に降られた。



□ 外国から帰国する。



フフフ羽羽羽

羽

一羽の鳥 羽を広げて飛んでいく



□ カラスの羽は黒い。



□ 羽子板の羽根。



□ 羽毛の布団で寝る。



トトト京京京

京

京滋バイパス を通って 京都に行く



□ 東京スカイツリーを見たい。

み



□ 京都にはたくさんのお寺がある。

てら



□ かわいい京人形を買う。

きやうにんぎやう



サイン

帰

家に帰ることを

「帰宅」といいます



□帰ったら

遊ぶね。



□帰り道で雨に降られた。



□外国から帰国する。



サイン

羽

一羽の鳥

羽を広げて飛んでいく



□カラスの羽は黒い。



□羽子板の羽根。



□羽毛の布団で寝る。



サイン

京

京滋バイパス

を通って

京都に行く



□東京スカイツリーを

見たい。



□京都にはたくさん

寺がある。



□かわいい京人形を買う。



麦

麦が実る

六月頃を麦秋という



□ 麦茶を飲んで

少し休もう。



□ 小麦粉をこねて

パンを作る。



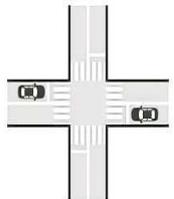
□ 生麦生米生卵。



交

道と道

交わるところが交差点

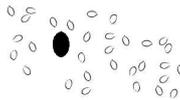


□ 友達とあいさつを交わす。



□ 米の中に

小石が交じっていた。



□ 当番を交代してもらった。



星

星空だ

土星 金星よく見える



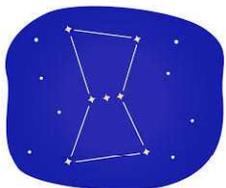
□ 流れ星を見た。



□ 星雲は星の集まり。



□ 冬の星座オリオン。



158
サイン

麦

麦が実る



六月頃を麦秋という

□麦茶を飲んで

少し休もう。



□小麦粉をこねて

パンを作る。



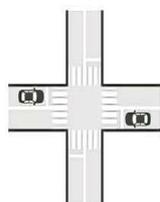
□生麦生米生卵



159
サイン

交

道と道



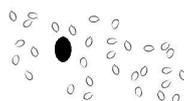
交わるところが交差点

□友達とあいさつを交わす。



□米の中に

小石が交じっていた。



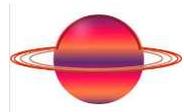
□当番を交代してもらった。



160
サイン

星

星空だ



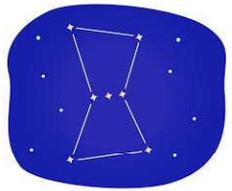
土星 金星よく見える

□流れ星を見た。

□星雲は星の集まり。



□冬の星座オリオン。



2・3学期の漢字

たしかめ 15

72	71	70	69	68
食	顔	雪	楽	合
夕食は、みんなで食べると楽しいね。	顔を洗うことを洗顔という。	大雪になって除雪が大変だ。	音楽の時間は楽しく歌いましょう。	答えが全部合っていた。合格だ。

たしかめ 16

77	76	75	74	73
妹	弟	止	走	歩
三姉妹、一番下の妹は甘えんぼ。	弟はとても元気だ。	信号の赤は「止まれ」だ。	助走から一気に全力で走り切った。	一日に歩く歩数は一万歩。

たしかめ 17

82	81	80	79	78
台	語	才	切	万
すべり台、上から下まで一直線。	外国語を小学校から習う。	子どもは遊びの天才だ。	のこぎりで木を切り二つに切断する。	この市の人口は約五万人。

たしかめ 18

87	86	85	84	83
北	工	図	広	絵
日本の一番北は北海道。	工夫して、紙工作をやってみた。	学校までの道を絵地図にする。	青空が広がる広大な空。	夏休みの思い出を絵日記に書く。

たしかめ

15

72	71	70	69	68
ゆうしよくは、みんなでたべるとたのしいね。	かおを洗 <small>あら</small> うことを洗 <small>せん</small> がんといいう。	おおゆきになって除 <small>じよ</small> せつがたい変 <small>へん</small> だ。	おんがくのじかんはたのしく歌 <small>うた</small> いましょう。	こたえが全 <small>ぜん</small> 部 <small>ぶ</small> あつていた。ごう格 <small>かく</small> だ

たしかめ

16

77	76	75	74	73
さん姉 <small>し</small> まい、いち番 <small>ばん</small> したのいもうとは甘 <small>あま</small> えんぼ。	おとうとはとてもげんきだ。	信号 <small>しんごう</small> のあかは「とまれ」だ。	助 <small>じよ</small> そうからいつきに全 <small>ぜん</small> りよくではしり切 <small>き</small> った。	いちにちにあるくほすうはいち万 <small>まん</small> ぼ。

たしかめ

17

82	81	80	79	78
すべりだい、うえからしたまでいっ直 <small>ちよく</small> せん。	がいこくごをしようがっこうから習 <small>なら</small> う。	こどもは遊 <small>あそ</small> びのてんさいだ。	のこぎりできをきりふたつにせつ断 <small>だん</small> する。	この市 <small>し</small> のじんごうは約 <small>やく</small> ごまんにん。

たしかめ

18

87	86	85	84	83
にほんのいち番 <small>ばん</small> きたはほっ海 <small>かい</small> 道 <small>どう</small> 。	く夫 <small>ふう</small> して、紙 <small>かみ</small> こうさくをやってみた。	がっこうまでの道 <small>みち</small> をえちずにする。	あおぞらがひろがるこうだいなぞら。	夏 <small>なつ</small> やすみのおもいでをえにつきにかく。

92	91	90	89	88
内	形	後	引	近
黄色い線の内側で電車を待つ。	三角形は、とがった形。	一番後ろは、最後です。	強引に引張ったら、切れた。	近づいてワツとおどかす近所の子。

97	96	95	94	93
雲	鳴	強	新	海
積乱雲を入道雲と呼んでいる。	空では雷鳴、鳥も鳴き止む嵐の夜。	相手は強いぞ、強敵だ。	新学期、新しいクラスになった。	深い海の底にいる深海魚。

102	101	100	99	98
朝	冬	店	船	晴
朝が来た。今日も朝食おいしいな。	熊は、冬の間は冬眠している。	お店が並ぶ商店街。	風船を船の上から飛ばした。	快晴とは、雲一つ無く晴れる日。

107	106	105	104	103
角	春	茶	市	週
四角形、角を切ったら八角形。	春の初めを早春という。	喫茶店でお茶でも飲もう。	市場で野菜を売っている。	一週間は七日です。

たしかめ

19

92	91	90	89	88
きいろい せん の うち 側 で 電 し や を 待 つ 。	さん 角 け い は 、と が っ た か た ち 。	い ち 番 う し ろ は 、最 ご です 。	強 い ん に ひ つ 張 っ た ら 、き れ た 。	ち か づ い て ワ ツ と お ど か す き ん 所 の こ 。

たしかめ

20

97	96	95	94	93
積 乱 う ん を に ゆ う 道 ぐ も と 呼 ん で い る 。	そ ら で は 雷 め い 、鳥 も な き や む 嵐 の よ る 。	相 て は つ よ い ぞ 、き よ う 敵 だ 。	し ん が っ 期 、あ た ら し い ク ラ ス に な っ た 。	深 い う み の 底 に い る 深 か い 魚 。

たしかめ

21

102	101	100	99	98
あ さ が き た 。	熊 は 、ふ ゆ の あ い だ は と う 眠 し て い る 。	お み せ が 並 ぶ 商 て ん 街 。	ふ う せ ん を ふ ね の う え から 飛 ば し た 。	快 せ い と は 、雲 ひ と つ 無 く は れ る ひ 。

たしかめ

22

107	106	105	104	103
し か く け い 、か ど を き っ た ら は ち か く け い 。	は る の 初 め を そ う し ゅ ん と い う 。	喫 っ て ん で お ち や で も 飲 も う 。	い ち ば で や 菜 を 売 っ て い る 。	い つ し ゅ う か ん は な の か です 。

たしかめ

23

112	111	110	109	108
西	南	東	秋	夏
日本より西にある西洋の国。	南国は、南の方の国。	東京は、大阪より東の方にある。	さわやかな秋晴れ、秋分の日。	夏の初めを初夏という。

たしかめ

24

117	116	115	114	113
昼	姉	兄	母	父
お昼だな。今日の昼食、カレーだよ。	妹は姉を「姉ちゃん」と呼ぶ。	僕の兄は五年生だ。	母親を「お母さん」と呼んでいる。	お父さんは、父親ともいう。

たしかめ

25

122	121	120	119	118
道	買	売	室	紙
細い道から大きな道路に出る。	売り買いすることを売買という。	新聞も本も売っている駅の売店。	教室で静かに自習をした。	画用紙は、絵かきに使う白い紙。

たしかめ

26

127	126	125	124	123
午	曜	戸	歌	米
明日の午後は晴れるでしょう。	来週の水曜日は音楽会です。	台風が近づき雨戸を閉める。	歌の歌詞を覚えて歌う。	ぜひ食べて。おいしいお米の近江米。

たしかめ

23

108 なつの初めを初かという。

109 さわやかなあきばれ、しゅうぶんのひ。

110 とう京は、お大阪よりひがしのほうにある。

111 なんごくは、みなみのほうのくに。

112 にほんよりにしにあるせい洋のくに。

たしかめ

24

113 おとうさんは、ちちおやともいう。

114 ははおやを「おかあさん」と呼んでいる。

115 僕のあにはごねんせいだ。

116 いもうとはあねを「ねえちゃん」と呼ぶ。

117 おひるだな。きょうのちゅうしょく、カレーだよ。

たしかめ

25

118 が用しは、えかきに使うしろいかみ。

119 きょうしつで静かにじ習をした。

120 しんぶんもほんもうっている駅のばいてん。

121 うりかいすることをばいばいという。

122 ほそいみちからおおきなどう路にでる。

たしかめ

26

123 ぜひたべて。おいしいおこめの近江まい。

124 うたのか詞を覚えてうたう。

125 たいふうがちかづきあまどを閉める。

126 らいしゅうのすいようびはおんがくかいです。

127 あすのごごははれるでしょう。

132	131	130	129	128
馬	取	池	岩	谷
馬二頭、並 <small>なら</small> んで馬車を引いている。	木の上で小鳥がさえずる。	水をためる池を貯水池 <small>ちよ</small> という。	岩山の岩石が道をふさぐ。	山の上から谷底 <small>ぞこ</small> を見る。

137	136	135	134	133
細	電	魚	番	首
細いけれど強いたこ糸。	新しい電池を店で買った。	水そうで泳 <small>およ</small> ぐ魚は金魚です。	今日のテレビ番組を調 <small>しら</small> べる。	百人一首をやりすぎて首が痛 <small>いた</small> い。

142	141	140	139	138
矢	弓	刀	汽	通
矢が的 <small>まと</small> に当たる。	バイオリンの弓は馬の毛で作る。	二本の刀を使う二刀流 <small>りゅう</small> 。	船の汽笛 <small>てき</small> が鳴る。	右側 <small>がわ</small> を通って通う通学路 <small>ろ</small> 。

147	146	145	144	143
弱	黒	寺	里	直
弱い動物 <small>どうぶつ</small> を食べる「弱肉強食」。	黒くないけれど黒板 <small>ばん</small> という。	金色に輝 <small>かが</small> くお寺、金閣寺 <small>かく</small> 。	山から里へ下りてきたサル。	直線がゆがんでしまい、引き直す。

たしかめ

27

1 2 8 やまのうえからたに底をみる。

1 2 9 いわやまのがんせきがみちをふさぐ。

1 3 0 みずをためるいけを貯すいちという。

1 3 1 きのうえでことりがさえずる。

1 3 2 うまにとう、並んでばしやをひいている。

たしかめ

28

1 3 3 ひやくにんいっしゆをやりすぎてくびが痛い。

1 3 4 きょうのテレビばんぐみを調べる。

1 3 5 すいそうで泳ぐさかなはきんぎよです。

1 3 6 あたらしいでんちを店で買った。

1 3 7 ほそいけれどつよいたこいと。

たしかめ

29

1 3 8 みぎ側をとおつかようつうがく路。

1 3 9 ふねのき笛がなる。

1 4 0 にほんのかたなを使うにとう流。

1 4 1 バイオリンのゆみはうまのけでつくる。

1 4 2 やが的にあたる。

たしかめ

30

1 4 3 ちよくせんがゆがんでしまい、ひきなおす。

1 4 4 やまからさとへおりてきたサル。

1 4 5 きんいろに輝くおてら、きん閣じ。

1 4 6 くるくないけれどこく板という。

1 4 7 よわい動物をたべる「じやくにくきょうしよく」。

152	151	150	149	148
理	公	半	古	遠
理科室は、三年生から使います。	公園で友達と遊んだ。	このケーキ、私と姉で半分こ。	古い時代を古代という。	遠くまで遠足に行きました。

157	156	155	154	153
京	羽	帰	毎	用
京都にはたくさんのお寺がある。	一羽の鳥が、羽を広げて飛んでいく。	家に帰ることを帰宅という。	毎年、春にはツバメが来る。	画用紙を用いて作る馬の親子。

160	159	158
星	交	麦
星空だ。土星や金星がよく見える。	道と道、交わるところが交差点。	麦茶を飲んで少し休もう。

たしかめ

31

152	151	150	149	148
りか	こうえん	このケーキ	ふるい	とおく
しつ	で	、私と	じ代	まで
は、	とも	あね	を	えん
さん	達	で	こ代	そく
ねん	と	は	とい	くに
せい	遊	ん	う。	い
い	ん	ぶ		き
から	だ	ん		ま
つか		こ		し
います				た

たしかめ

32

157	156	155	154	153
き	い	い	ま	が
ょう	ち	え	い	や
都	わ	に	と	う
には	の	か	し	し
た	と	え	、	を
く	り	か	は	も
さ	が	え	は	ち
ん	は	る	る	い
の	は	に	は	て
て	ね	は	は	つ
ら	は	は	く	
が	ひ	は	は	る
あ	ろ	は	は	う
る	げ	は	は	ま
	て	は	は	の
	飛	は	は	お
	ん	は	は	や
	で	は	は	い
	い	は	は	く
	く	は	は	。

たしかめ

33

160	159	158
ほ	み	む
し	ち	ぎ
ぞ	と	ち
ら	み	や
だ	ち	を
。	、	飲
ど	ま	ん
せい	じ	で
や	わ	す
き	る	こ
ん	と	し
せい	こ	し
が	ろ	や
よ	ろ	す
く	が	も
み	こ	う
え	う	。

2年生で習う漢字 なら かんじ

1	風	31	来	61	園	91	形	121	買	151	公
2	元	32	門	62	知	92	内	122	道	152	理
3	読	33	回	63	体	93	海	123	米	153	用
4	言	34	高	64	長	94	新	124	歌	154	毎
5	光	35	黄	65	太	95	強	125	戸	155	帰
6	話	36	色	66	肉	96	鳴	126	曜	156	羽
7	丸	37	外	67	同	97	雲	127	午	157	京
8	声	38	国	68	合	98	晴	128	谷	158	麦
9	行	39	地	69	楽	99	船	129	岩	159	交
10	分	40	前	70	雪	100	店	130	池	160	星
11	記	41	野	71	顔	101	冬	131	鳥		
12	書	42	原	72	食	102	朝	132	馬		
13	方	43	頭	73	歩	103	週	133	首		
14	作	44	答	74	走	104	市	134	番		
15	点	45	牛	75	止	105	茶	135	魚		
16	線	46	場	76	弟	106	春	136	電		
17	画	47	会	77	妹	107	角	137	細		
18	数	48	思	78	万	108	夏	138	通		
19	聞	49	今	79	切	109	秋	139	汽		
20	何	50	社	80	才	110	東	140	刀		
21	考	51	親	81	語	111	南	141	弓		
22	夜	52	友	82	台	112	西	142	矢		
23	間	53	明	83	絵	113	父	143	直		
24	多	54	計	84	広	114	母	144	里		
25	少	55	算	85	図	115	兄	145	寺		
26	毛	56	組	86	工	116	姉	146	黒		
27	当	57	家	87	北	117	昼	147	弱		
28	時	58	自	88	近	118	紙	148	遠		
29	活	59	心	89	引	119	室	149	古		
30	科	60	教	90	後	120	売	150	半		